



## 理事長就任あいさつ

理事長 中野 人志

例年になく暑い日が続いたかと思うと、秋の長雨のような日が続いている昨今ですが、会員の皆様には元気にご活躍のこととお慶び申し上げます。

去る6月13日の評議員会において理事・監事の選任をいただき、誠にありがとうございました。翌6月14日の第25回理事会において、理事長の推挙をいただき、田中前理事長の後を引き継ぐこととなりました。

東京陸上競技協会が公益財団法人化され、4年が過ぎ、ますます、充実した運営が求められるところですが、平成29年度はすでに策定した事業計画にもとづき、着実に事業を推進してまいります。とくに、策定された事業計画の内・・・

①財政基盤の安定 ②「勝つ東京」の持続と堅持 ③2020東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた諸準備・・・などを重点に推進していきたいと思っています。

具体的には、財政基盤をより強固なものにするために、新規事業の開拓や各種大会収支の改善により経常収益の増加を図るとともに、大会運営などの諸事業実施において負担が大きい旅費交通費、通信運搬費・消耗品等の経常費用の削減に取り組んでいきたいと思っています。

また、「勝つ東京」の持続と堅持をするために、愛媛国体の天皇杯連覇や都道府県対抗駅伝大会など全国大会における優勝を狙った選手派遣、競技力強化の充実、競技力向上を目指した普及活動の強化や後方支援としてのスタッフの連携をさらに充実していきたいと思っています。

最後に、東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けた準備ですが、ロンドン世界陸上競技選手権大会が終わり、具体的事項が明確になることから、組織委員会・日本陸連との協議が活発化してくるものと思われ、(公財)東京陸上競技協会の立場を明確にして臨んでいきたいと思っています。

以上のような諸事業の運営を微力ではありますが、(公財)東京陸上競技協会の発展のため全力で取り組んで参りますので、会員をはじめ多数の方々のご協力を賜りますようお願いいたします。



田中利雄氏



池亀太郎氏



大村邦英氏

東京都庁において、スポーツ・レクリエーションの普及振興における功績に対して、当協会副会長、田中利雄氏（立川市陸協）、同顧問、池亀太郎氏（豊島区陸協）が東京都知事表彰「スポーツ振興功労」、また常務理事、大村邦英氏（東京GAC）が東京都体育協会「東京都スポーツ功労賞」をそれぞれ受賞されました。

## 平成29・30年度 公益財団法人 東京陸上競技協会 役員等一覧

- 会 長 石原 伸晃
- 副会長 田中 利雄（立川市陸協）
- 評議員会議長 藤田 幸雄（法友陸上クラブ）
- 評議員 菅谷 章（千代田区陸協） 梶原 克之（江東区陸協）  
 高祖 勝市（目黒区陸協） 堅野 吉一（有楽陸友会）  
 関根 春幸（高体連） 板垣 一典（東京都体育協会）  
 佐藤三千雄（練馬AC）
- 理事長 中野 人志（青梅市陸協）
- 理 事（常務理事）  
 有澤 政雄（横河電機同好会陸上競技部）  
 福島 雄吉（北町陸上クラブ） 大村 邦英（東京GAC）  
 大槻 高弘（東京陸協） 平塚 和則（警視庁陸上クラブ）
- 理 事 島村 雅之（新宿区陸協） 辻野 清（足立区陸協）  
 野末 雅文（渋谷区陸協） 三浦 敬司（板橋区陸協）  
 坪内 雅男（立川市陸協） 新井 経雄（武蔵野市陸協）  
 茂木 弘樹（町田市陸協） 関 隆史（日野市陸協）  
 高沼 正利（警視庁陸上クラブ） 高木 良郎（中央大学クラブ）  
 中村 孝生（DeNA RC） 山口 賢司（中体連）  
 上村 佳節（高体連） 中島 剛（関東学連）  
 田中 利雄（立川市陸協） 和中 信男（東京茗友クラブ）  
 下山 良成（八王子AC）
- 監 事 荻原 敏靖（税理士） 野澤 恒雄（有楽陸友会）
- 事務局長 福島 雄吉（北町陸上クラブ） 兼任
- 事務局 森田 光二 下田 智久 船原 麻子
- マラソン事務局 赤沼 正雄 福田 光弘

### 【日本陸連派遣役員】

- 評議員 和中 信男（東京茗友クラブ）  
 理 事 平塚 和則（警視庁陸上クラブ）

# 2017日本グランプリ第1戦は駒沢から・・・

TOKYO ATHLETICS ASSOCIATION

TOKYO Combined Events Meet 2017

2017.4.22～23 駒沢公園

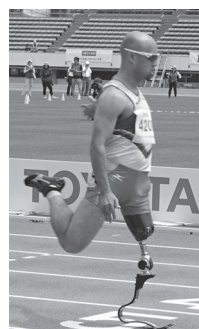
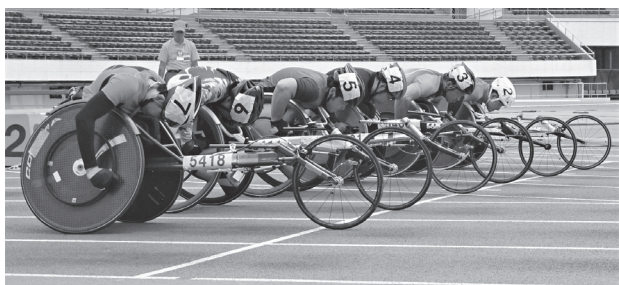
世界陸上ロンドン大会の選考を兼ねた「東京混成競技会」が駒沢公園陸上競技場で開催されました。昨年までの日本選抜和歌山大会の後継として行われ、合わせて、東京選手権の混成競技、都中学生春季大会も開催されました。十種競技は、右代啓祐（スズキ浜松AC）、七種競技はヘンプヒル恵（中央大）が混成第一人者ぶりを発揮して優勝。また、東京選手権では、栗原 彰理（東京陸協）、山手美久莉（国士舘クラブ）がそれぞれ選手権を獲得しました。



# 駒沢にトップパラアスリートが集合 日本パラ陸上競技選手権

2017.6.10～11 駒沢公園

障害者の日本一を決める「第28回日本パラ陸上競技選手権」が駒沢陸上競技場で開催されました。大会に向け、トイレなど施設のバリアフリー化が進められる一方、投てき競技でも車いすをしっかりと固定するための専用設備も新設されました。競技には国内のトップパラアスリートが出場し熱戦を展開、パラ陸上のすばらしさを堪能しました。



# 「T-2」のもとに全国から熱く燃えた3日間

TOKYO ATHLETICS ASSOCIATION

第52回定通制陸上競技大会

2017.8.11～13 駒沢公園

唯一、東京で開催される全国大会として、引き継がれてきた「定通陸上」も52回を迎えました。厳しい条件下で選ばれたものの、競技に不慣れな選手も散見されましたが、陸上競技を愛する一人ひとりが駒沢公園競技場を熱き戦いの場所としてそれぞれの輝きを出し競技に挑んでいました。

この場所としてそれぞれの輝きを出し競技に挑んでいました。



## 東京陸協 幕開けは中学生春季陸上競技

TOKYO ATHLETICS ASSOCIATION

2017.4.8～9 上柚木陸上競技場

交流という名のもとに活躍してきた小学生が中学生となり、本格的な陸上競技への入り口となった、「第4回中学生春季陸上競技大会」が上柚木競技場で開催されました。1年生の参加はありませんでしたが、どのタイミングで先輩を応援するかよく分からないままに声援を送り、拍手を送る一生懸命の姿があちらこちらで見られました。



## 東京選手権 競技場確保に苦戦 3競技場で開催

TOKYO ATHLETICS ASSOCIATION

今年の「第80回東京陸上競技選手権大会」は、夢の島、駒沢公園、日本大学の3競技場で4月29・30日に開催しました。東京を代表する選手が続々と登場。シーズン始めとあって、圧巻のパフォーマンスこそ見られませんでした。これから徐々に記録上昇を期待したいと思います。2日目の駒沢公園競技場では、東京陸協恒例の栄章授与式も行われ、137名と1団体が受賞されました。



## 注目の東京アスリートが芽をだしてきた 東京リレーカーニバル

TOKYO ATHLETICS ASSOCIATION

第31回目を迎えた「東京リレーカーニバル」は駒沢公園陸上競技場で行われましたが、今年は6月24日と1週間後の7月1日・2日の3日間開催となりました。

シーズンが始まって中ほど、自らの力量で芽を出し、学校や企業で花が咲き競技会で実が成る。この大会を重要な大会ととらえている選手や仕上がり具合を確かめながら競技に挑んでいるように想えました。



## その躍動と歓喜の瞬間・・・小学生陸上競技交流大会

第33回全国小学生陸上競技交流大会は、8月19日(土)に横浜市の日産スタジアムで開催されました。この大会に出場するため、都選考会(6月25日・駒沢)で出場権を得た選手が本大会の前哨戦となる、東日本交流大会(8月5日・函館)を経て横浜へ入りました。本大会では、関 慶充(スポーツマジック)、高原一希(KMC陸上クラブ)、堀口太輝(フォルテスポーツ)、二木遥菜(ゆめおりAC)、中村彩良(ゆめおりAC)の5名が入賞しました。

また、少年少女陸上競技指導者表彰を「畠中康生」氏(清新JAC)が受章されました。



## 盛り上がる東京都障害者スポーツ～陸上競技

第18回東京都障害者スポーツ大会は、5月27、28日、6月3日の3日間にわたり駒沢公園陸上競技場で開催されました。全国障害者スポーツ大会への選考を兼ねるとともに、支援学校、事業所や個人参加を含め多くの人たちが集い、日頃の練習の成果とお互いの交流を深める場として、楽しみにしている大会のひとつです。大学、地域団体やボランティアの支援も大きな力となりました。



## 未来(あした)への道 1000km縦断リレー 2017

～今年で5回目、青森・東京をつなぐ～

2020年東京五輪・パラリンピックまで丁度、3年となった7月24日青森市をスタート、ゲストランナーに高橋尚子さんなども参加し、東日本の被災地1200kmを1770人がランニングと自転車でタスキをつなぎ、8月7日に東京・両国国技館に無事到着しました。タスキは待ち受けた小池都知事の手届けられました。



# 集まれ未来のアスリート「かけっこ・とらい」(板橋編)

2017.5.5

東京陸協では、地域交流イベントの一環として、誰でも参加OK!体験型イベント「東京20m20cmかけっこ・とらい」を開催しました。第2回目となる今回は、板橋区大谷口宮の下商店街で全天候舗装路を仮設してのイベント。天候に恵まれたこともあって、午前、午後とも大盛況でした。



▲スタッフも楽しくおもてなし



▲愛犬もいっしょに“とらい”



▲受付は早くも列が

# “NO LIMITS SPECIAL 2017”

2017.5.6~7 上野公園

パラ競技を多くの人たちに理解してもらおうと、東京都では上野公園に特設会場を設営し、体験、体感できるイベントを企画しました。東京陸協では走幅跳、走高跳のデモンストレーション競技に競技役員を派遣して盛り上がりに一役。会場には、小池東京都知事も訪れ熱心に見学されていました。



▲走幅跳では山本選手も登場



▲会場には小池都知事も



▲東京陸協からもお手伝い

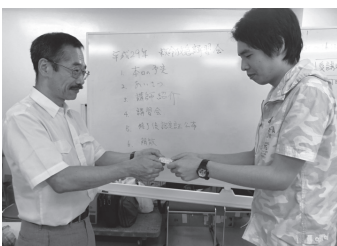
# いざという時、命を救うのはあなた!(バイスタンダー)

2017.8.16・19 救命救急講習会



▲外山先生

東京陸協では、競技会場のみならず、あらゆる状況下において突然の事故等に遭遇してもあわてることなく応急処置ができる競技役員育成を目指し、今年も「救命救急講習会」を開催しました。東京防災救急協会のご協力をいただき、同協会「外山(とやま)先生」を講師に招き、胸骨圧迫・AEDによる簡易的な心肺蘇生法を学びました。修了者には、認定証が渡されました。



▲修了者には認定証が



▲大きな声で「いち、に、さん」



▲AEDを使っつての実技

# 主な競技会の成績(2017.4~)

<b>◆ 第19回 長野マラソン</b>		<b>4/16 長野市</b>	
男	④ 2.15.39	大西 一輝 (カネボウ)	
女	⑤ 2.44.58	内山真由美 (ニリ女子ランニングチーム)	

<b>◆ 第101回日本選手権50km競歩</b>		<b>4/16 輪島市</b>	
	④ 3.58.53	伊藤 裕樹 (サハ・イーサチンナー)	

<b>◆ 第56回全日本競歩 輪島</b>		<b>4/16 輪島市</b>	
男	ジュニア10km ② 42.20	竹内 悠 (堀越高)	

<b>◆ 第121回ボストンマラソン</b>		<b>4/17 米・ボストン</b>	
男	③ 2.10.28	大迫 傑 (Nike ORPJT)	

<b>◆ TOKYO Combined Events Meet 2017</b>		<b>4/22~23 東京・駒沢</b>	
男	十種 ⑦ 7120	栗原 彰理 (東京陸協)	
女	七種 ⑥ 4916	山手美久莉 (国土館クラブ)	

<b>◆ 第65回兵庫リレカーニバル</b>		<b>4/22~23 神戸市</b>	
男	1500m ③ 3.46.82	戸田 雅稀 (日清食品G)	
男	円盤投 ② 56m44	米沢茂友樹 (オリコ)	
女	円盤投 ③ 46m17	藤森 夏美 (順天堂大)	

<b>◆ 第71回出雲陸上</b>		<b>4/23 出雲市</b>	
女	100m ③ 12.03 (+1.4)	藤森 安奈 (エステール)	
女	300m ② 38.09	藤沢沙也加 (セレスポ)	

<b>◆ 第7回ぎふ清流ハーフ</b>		<b>4/23 岐阜市</b>	
男	⑩ 1.04.10	池田 宗司 (ヤクルト)	
女	⑥ 1.12.51	野村 沙世 (ユニクロ)	

<b>◆ 第33回静岡国際陸上</b>		<b>5/3 静岡 袋井市</b>	
男	200m ③ 20.99 (+0.2)	谷口耕太郎 (凸版印刷)	
男	400mH ① 49.93	岸本 鷹幸 (富士通)	
	② 50.15	安部 孝駿 (デパートトラッククラブ)	
女	800m ① 2.05.71	北村 夢 (日本体育大)	
女	400mH ② 57.87	吉良 愛美 (アットホーム)	
女	ハンマー投 ① 63m01	勝山 眸美 (オリコ)	

<b>◆ 2017水戸招待</b>		<b>5/5 水戸市</b>	
男	110mH(A) ① 13.88 (-2.3)	佐藤 大志 (日立化成)	
男	三段跳 ① 15m50 (-0.1)	花谷 昂 (ユメオミライ)	
女	100m(B) ① 12.34 (-0.9)	斉田 果歩 (日本体育大)	
女	走幅跳 ② 6m13 (+1.9)	清水 珠夏 (城北信用金庫)	

<b>◆ 第28回ゴールデンゲームズinのべおか</b>		<b>5/6 延岡市</b>	
男	10000m ② 28.09.01	佐藤 悠基 (日清食品G)	

<b>◆ 第4回木南道孝記念</b>		<b>5/7 大阪市</b>	
女	400mH ① 57.26	吉良 愛美 (アットホーム)	

<b>◆ 2017仙台国際ハーフ</b>		<b>5/14 仙台市</b>	
男	④ 1.02.21	野口 拓也 (コニカミノルタ)	
女	① 1.11.07	田中 華絵 (第一生命G)	

<b>◆ 2017布勢スプリント</b>		<b>6/7 鳥取市</b>	
男	100m(2) ② 10.12 (+1.9)	クワリッジ 飛鳥 (ナイキ)	

<b>◆ 2017日本学生個人選手権</b>		<b>6/9~11 平塚市</b>	
男	110mH ③ 13.68 (+1.6)	栗城アツシー (国際武道大)	
男	走幅跳 ② 7m95 (+1.0)	橋岡 優輝 (日本大)	
男	円盤投 ① 52m12	安藤 夢 (東海大)	

<b>◆ 第101回日本陸上競技選手権(混成)</b>		<b>6/10~11 長野市</b>	
男	十種競技 ⑧ 7281	栗原 彰理 (東京陸協)	
女	七種競技 ④ 5297	大野 優衣 (白梅学園高)	

<b>◆ 第101回日本陸上競技選手権</b>		<b>6/23~25 大阪市</b>	
男	100m ① 10.05 (+0.6)	チノブ ラウン・ハキム (東京陸協)	
男	100m ③ 10.18 (+0.6)	クワリッジ 飛鳥 (ナイキ)	
男	200m ① 20.32 (+0.3)	チノブ ラウン・ハキム (東京陸協)	
男	800m ③ 1.47.97	三武 潤 (TSP太陽)	
男	5000m ③ 13.50.91	中村 匠吾 (富士通)	
男	10000m ① 28.35.47	大迫 傑 (NikiORPJT)	
男	10000m ② 28.37.34	上野裕一郎 (DeNA)	
男	110mH ② 13.61 (-0.2)	矢沢 航 (デサントTC)	
男	走幅跳 ① 8m05 (+1.4)	橋岡 優輝 (日本大)	
男	円盤投 ② 58m63	米沢茂友樹 (オリコ)	
女	800m ① 2.04.62	北村 夢 (日本体育大)	
女	5000m ① 15.19.87	鍋島 莉奈 (JPN日本郵政G)	
女	5000m ② 15.20.50	鈴木亜由子 (JPN日本郵政G)	
女	10000m ② 31.41.65	鈴木亜由子 (JPN日本郵政G)	
女	10000m ③ 31.48.81	上原 美幸 (第一生命G)	
女	400mH ② 57.67	吉良 愛美 (アットホーム)	
女	ハンマー投 ① 63m32	勝山 眸美 (オリコ)	

<b>◆ 第32回サロマ湖100kmウルトラマラソン</b>		<b>6/25 北見市</b>	
男	(登録) ④ 6.39.13	吉原 稔 (テクニカ)	
女	(登録) ① 7.37.21	加納 由理 (ウイノワワードRC)	

<b>◆ 第22回アジア選手権</b>		<b>7/6~7/9 インド・プバ・ニューデ</b>	
男	110mH ⑧ 14.07 (-0.6)	矢沢 航 (デサントTC)	
男	円盤投 ⑭ 52.45	米沢茂友樹 (オリコ)	
女	800m ③ 2.06.50	大森 郁香 (ロッテ)	
女	400mH ⑤ 58.52	吉良 愛美 (アットホーム)	
女	走幅跳 ④ 6.21 (+0.5)	清水 珠夏 (城北信用金庫)	

<b>◆ 第30回南部忠平記念陸上</b>		<b>7/9 札幌市</b>	
男	三段跳び ① 15.79 (-1.7)	花谷 昂 (ユメオミライ)	
女	100m ② 11.72 (+1.3)	エドハーイヨバ (日本大)	
女	100m ③ 11.74 (+1.3)	福田 真衣 (日本体育大)	

<b>◆ 第70回全国高等学校選手権</b>		<b>7/29~8/2 山形・天童市</b>	
男	100m ② 10.58 (-2.0)	塚本アステイン樟平 (城西大城西)	
男	4×400m ③ 3.11.16	城西大城西 (海老原・塚本・井戸・倉田)	
男	走高跳 ③ 2m06	佐藤 駿平 (東京)	
男	走幅跳 ① 7m68 (+1.8)	酒井 由吾 (南多摩中等)	
女	4×400m ③ 3.45.87	本・中島・井上・守田	
女	走高跳 ① 1m77	高橋 浩 (東京)	
女	七種競技 ① 5337	大野 優衣 (白梅学園)	

<b>◆ 第52回全国高等学校校定時制通信制</b>		<b>8/11~8/13 東京・駒沢</b>	
男	100m ② 11.10 (-0.5)	仙田 優太 (NHK学園)	
男	200m ② 22.58 (+0.6)	仙田 優太 (NHK学園)	
男	400m ② 53.36	関田 哲太 (八王子拓真)	
女	100m ② 13.28 (+0.9)	本田 有沙 (大智学園)	
女	400m ① 1.07.40	上野 鈴華 (浅草)	
女	800m ③ 2.31.62	南平 優果 (立川)	
女	3000m ② 11.31.58	南平 優果 (立川)	
女	4×100m ① 53.33	東京 (藤井・相澤・上野・本田)	

<b>◆ 第33回全国小学生陸上競技交流</b>		<b>8/19 横浜市</b>	
男	80mH ② 12.28 (+1.6)	高原 一希 (KMC陸上ク)	
女	80mH ③ 12.86 (-1.0)	二木 遥菜 (ゆめおりAC)	

<b>◆ 第44回全国中学生陸上競技</b>		<b>8/20~22 熊本市</b>	
男	3000m ③ 8.37.64	石塚 陽士 (町田南)	
男	走幅跳 ② 6m93 (-0.7)	吉田 順哉 (谷原)	
女	200m ② 25.21 (-2.3)	滝田 静海 (足立十二)	

<b>◆ 第86回全日本学生陸上競技</b>		<b>9/8~10 福井市</b>	
男	110mH ③ 13.66 (+3.0)	栗城アツシー (国際武道大)	
男	十種競技 ② 7353	奥田 啓祐 (東海大)	
女	400m ③ 55.67	小林 菜由 (日本体育大)	
女	1500m ① 4.28.06	ト部 蘭 (東京学芸大)	
女	三段跳 ③ 12m87 (+2.8)	林 小百合 (日本女子体育大)	
女	円盤投 ② 51m98	藤森 夏美 (順天堂大)	
女	七種競技 ③ 5331	高橋このか (東京学芸大)	

<b>◆ 第16回世界選手権</b>		<b>8/4~13 英・ロンドン</b>	
男子 100m	① 10.05 (-0.6)	チノブ ラウン・ハキム (東京陸協)	
男子 100m	④ 10.21 (-0.5)	クワリッジ 飛鳥 (ナイキ)	
男子 準100m	⑦ 10.28 (-0.2)	チノブ ラウン・ハキム (東京陸協)	
男子 準100m	⑥ 10.25 (-0.5)	クワリッジ 飛鳥 (ナイキ)	
男子 200m	① 20.52 (-0.5)	チノブ ラウン・ハキム (東京陸協)	
男子 準200m	② 20.43 (-0.3)	チノブ ラウン・ハキム (東京陸協)	
男子 準200m	⑦ 20.63 (-0.1)	チノブ ラウン・ハキム (東京陸協)	
男子 400mH	② 49.65	安部 孝駿 (デサントTC)	
男子 準400mH	⑤ 49.93	安部 孝駿 (デサントTC)	
男子 50km競歩	③ 3.41.19	小林 快 (ビッグカメラ)	
女子 5000m	⑨ 15.11.83	鍋島 莉奈 (日本郵政G)	
女子 5000m	⑩ 15.24.86	鈴木亜由子 (日本郵政G)	
女子 10000m	⑭ 31.27.30	鈴木亜由子 (日本郵政G)	
女子 10000m	⑭ 32.31.58	上原 美幸 (第一生命G)	
女子 20km競歩	⑮ 1.13.19	岡田久美子 (ビッグカメラ)	

<b>◆ 第72回国民体育大会(愛顔つなぐえひめ国体)</b>		<b>10/6~10 松山市</b>	
男女総合(天皇杯)東京都 第2位 118.5点(参加点10男子46女子62.5)			
女子総合(皇后杯)東京都 第2位 72.5点(参加点10 62.5)			

## 東京陸協の登録団体競技会にお邪魔しました

- ▽第1回 M・アカデミートラック競技フェスタ2017(4.16 大井ふ頭)
- ▽第7回 東京ラビッツスプリングトライアル (5.7 駒沢公園)
- ▽第19回 東京ランニングクラブナイター陸上競技 (7.8 夢の島)

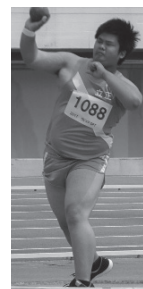
東京陸協の登録団体では、陸上競技の振興施策の一環として、登録クラブを通じ、競技会を実施しています。どの大会でも小学生、中学生、高校生、大学生、社会人など幅広い世代の人たちが、陸上競技への興味、関心をもって自己との挑戦を支援し、能力に応じた創意工夫を構築して、競技会を開催しています。

**「M・アカデミー」**では、大田区内のチョコレートメーカーにスポンサーの協力をいただき、競技会と提供賞品の楽しみを選手にPR、またゲストランナーを招き参加者誘致に努力をした、とのことでした。



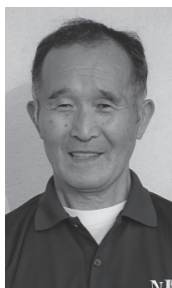
▲松村理事長(左)と石上会長(右)

**「東京ラビッツ陸上クラブ」**では、高校生を中心に質の高い競技会として知られ、毎回1500人規模の大会と人気があります。編成も同レベルの選手を組むなど運営面での配慮がなされ、選手と指導者が一体となって競技力向上へ裾野の広がりを促進し、さらにレベルアップを図っていくことが期待されます。



▲川島会長(左)と石井理事長(右)

**「東京ランニングクラブ」**では、春、秋の大会とナイター競技会を開催していますが、中学生から社会人、個人参加と近隣地域に声をかけ地域間をつなぐコーディネーターとして競技を通して交流を大切にしています、と佐藤会長は語っていました。シニアの長距離種目は特に人気があり、参加者の連体感も生まれたようです。



▲佐藤正美会長

### 《新役員の顔ぶれ》 ※所属団体は2ページ参照



左から【評議員】菅谷 章、堅野 吉一、佐藤 三千雄、板垣 一典【常務理事】有澤 政雄、福島 雄吉(事務局長兼任)【理事】島村 雅之、辻野 清、三浦 敬司、関 隆史、高木 良郎【監事】野澤 恒雄





## 平成29年度の回顧と平成30年度を見据えて

理事長 中野 人志

冬季平昌オリンピックにおけるチーム日本選手の活躍もあり、東京2020オリンピック・パラリンピックへの関心が高まることを期待されますが、会員の皆様には元気にご活躍のこととお慶び申し上げます。

平成29年度における（公財）東京陸上競技協会の諸事業は事業計画に則り、着実に推移しており、大過なく終了できるものと思っています。

財政面では、新規事業の開拓や各種大会収支の改善による経常収益の増加とともに、経常費用における諸方策の工夫により削減に取り組む、財政の健全化を進めてきました。「勝つ東京」の取り組みでは、競技力強化の充実、競技力向上を目指した普及活動の強化や後方支援としてのスタッフの充実により、愛媛国体で準優勝を勝ち取ることが出来ました。これも、ひとえに会員皆様方のご協力の賜物と深く、感謝しております。

平成30年度は東京2020オリンピック・パラリンピック大会開催に向けて、陸上競技を通じて都民のための事業振興と社会のニーズに合わせたスポーツ文化振興の推進役として、責任の重さを認識し、①「魅力ある東京陸協を目指す」②「さらに「強い東京」を目指す」③「財政の健全化を目指す」の3事業を重点に推進していきたいと思っています。

当法人は、競技力向上を目指す若年層の会員、陸上競技を愛好する人や健康増進を目的とした人達で構成されています。スポーツ文化推進の役割を担う当法人としては、魅力ある事業と感じるとともに、心・技・体のバランスを持った公益法人として、「組織強化と業務遂行の仕組みづくりへの取組み」「人材育成と人材発掘」「魅力ある大会・競技会運営への取組み」などの「魅力ある東京陸協を目指す」方策を展開していきたいと思っています。

また、「さらに強い東京」では、「ジュニア強化への更なる連携強化の取組み」「国体天皇杯、皇后杯の連覇継続への取組み」などの方策を展開していきたいと思っています。なお、東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けた準備では、具体的事項が明確になることから、組織委員会・日本陸連との協議をもとに（公財）東京陸上競技協会の立場を明確にして臨んでいきたいと思っています。

以上のような諸事業を（公財）東京陸上競技協会の発展のため全力で取り組んで参ります。

## 2018年度主要競技会日程

期 日	競 技 会	会 場
4月7日(土)～8日(日)	第6回東京都中学生春季(兼 国体選考)	八王子市上柚木公園
4月21日(土)～22日(日)	TOKYO Combined Events Meet 第81回東京選手権(混成競技) 第7回東京都中学校春季(兼 国体選考)	駒沢オリンピック公園
4月28日(土) 30日(月)	第81回東京選手権(兼 国体選考)	駒沢オリンピック公園
5月6日(日)	第17回ジュニア陸上競技チャレンジカップ	大井ふ頭中央海浜公園
5月26日(土)～27日(日)	第15回日本聴覚障害者陸上競技選手権	大井ふ頭中央海浜公園
5月26日(土)～27日(日)	第19回東京都障害者スポーツ大会陸上競技・知的	駒沢オリンピック公園
6月2日(土)	〃 身体・精神	駒沢オリンピック公園
6月3日(日)	第71回都民体育大会(兼 小学生競技会)	駒沢オリンピック公園
6月3日(日)	柴又100K ～東京⇄埼玉⇄茨城の道～	東京 柴又公園
6月23日(土) 30日(土)	第32回東京リレーカーニバル(兼 国体選考)	駒沢オリンピック公園
7月1日(日)		
6月24日(日)	第34回全国小学生交流大会 都代表選考会	駒沢オリンピック公園
7月16日(月・祝)	第73回国民体育大会東京都代表選考会	駒沢オリンピック公園
8月25日(土)	第49回ジュニアオリンピック最終選考会	(25日)八王子市上柚木公園
9月1日(土)		(1日)江東区夢の島
8月25日(土)	NISHI Athletic MEET 2018	駒沢オリンピック公園
8月26日(日)	都民生涯スポーツ大会陸上競技	駒沢オリンピック公園
9月8日(土)～9日(日)	第30回東京ジュニア	(8日)上柚木 (9日)夢の島
10月7日(日)	第18回ジュニア陸上競技チャレンジカップ	大井ふ頭中央海浜公園
10月8日(月・祝)	2018 グリーンホーン・ランニングフェスティバル	駒沢オリンピック公園
10月27日(土)	東京トライアルハーフマラソン	葛飾区 特設マラソンコース
10月27日(土)	2018味スタ6時間耐久リレーマラソン	味の素スタジアム
11月3日(土)～4日(日)	GO WOMEN 東京ウィメンズ陸上2018	駒沢オリンピック公園
11月4日(日)	第21回全国小学生クロカンリレー都代表選考	板橋区新河岸
11月23日(金・祝)	都民シニア健康マラソン	駒沢オリンピック公園
12月16日(日)	第13回都小学生駅伝・ロードレース	荒川河川敷コース
2019年1月1日(火・祝)	第67回元旦競歩(兼 第81回東京選手権競歩)	神宮外苑 絵画館公認コース
1月27日(日)	第17回新宿シティハーフマラソン	新宿シティハーフマラソンコース
2月17日(日)	第53回青梅マラソン	青梅30kmコース
3月10日(日)	第8回立川シティハーフマラソン2019	立川シティハーフマラソンコース
3月17日(日)	2019板橋Cityマラソン	板橋Cityマラソンコース

## 【日本陸連・その他】

8月5日(日)	第7回東日本小学生交流	函館市千代台公園
8月10日(金)～12日(日)	第53回全国定通制高校陸上	駒沢オリンピック公園
8月18日(土)	第34回全国小学生交流大会	日産スタジアム
10月5日(金)～9日(火)	第73回国民体育大会	福井県営
11月11日(日)	第34回東日本女子駅伝	福島市
12月9日(日)	第21回全国小学生クロカンリレー	大阪・万博記念公園
2019年1月13日(日)	第37回都道府県対抗女子駅伝	京都市
1月20日(日)	第24回都道府県対抗男子駅伝	広島市
3月3日(日)	東京マラソン2019	東京マラソンコース

## ◇ 審判員(競技役員)としての心得

競技者が競技をしやすい雰囲気、また観衆に見て楽しんでいただける競技会にするため、正しく競技することを見守り、競技者によりよい記録を出させる雰囲気をつくりに努めましょう。服装、態度、言葉づかい、競技役員相互の連携も大切です。トラブルをおこさないよう気持ちよく審判活動を行って下さい。

服装には、厳格なルールがあります。シーズン、また部署によって相違がありますが、基本的に定められた服装で行い、スポンサー・大会名のついた帽子・シャツ類は支給された大会のみ使用可です。(流用は厳禁です。)

## ※帽子(キャップとハットの使用区分) 2018年4月1日以降

キャップの使用を原則としますが、当面、切替の猶予期間を設けています。

(東京陸協ホームページの審判員関連情報に通知文(2017.10.25付)が掲載されています。)

## 《競技場管理部》

2018年度は都内、4競技場と8長距離競走路が公認満了となります。また、世田谷、舎人公園、葛飾区総合の各競技場が工事のため一時使用できません。

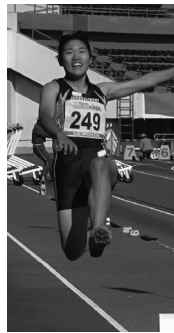
# 強く、美しく…GO WOMEN'S 東京ウイメンズ陸上2017

2017.11.5 駒沢公園



▲会場はピンク色にコーディネートされた

小学生から社会人まで幅広い年齢層の人たちに参加を求め、開催された「東京ウイメンズ陸上2017」。名古屋ウイメンズマラソンとも提携し、陸上競技を広い範囲で普及に力を注いでいます。また、競技会とともにピンクリボン活動にも積極的参画し女性の健康促進に働きかけもしています。



▲ピンクリボンアドバイザーも待機



▲平塚常務と名古屋マラソン岡村事務局長

## 絵画館前で年明けを告げる「元旦競歩」に300名を超える参加者

2018.1.1 神宮外苑・絵画館コース

第66回元旦競歩大会は、初日の出とともに、神宮外苑絵画館周回公認コースで開催されました。中学生の3キロメートル競歩をはじめ、男女の競技に台湾からの参加者も増え、国際色豊かな大会となりました。各部門の優勝者には「津田直彦賞」も贈られました。東京選手権競歩も合わせて行われ、男子は「西口克洋」女子は「松本彩映」が優勝を果たしました。



▲10kmのスタート



▲中学3km優勝のCHICHIN(TPE)



▲女子10kmの入賞者



▲20km優勝の松永



## 青梅に春を呼ぶ「青梅マラソン」に1万9000人がエントリー

52回の歴史を積み重ね、晴れわたる青空のもと今年も青梅路に春を告げる「青梅マラソン」が2月18日(日)開催されました。話題のスペシャルスターターに今年は、重量挙げの「三宅宏美さん」をお招きしました。国内招待選手に男子5名、女子3名、海外招待選手もアメリカやドイツから参加をいただきました。東京陸協の石原会長、田中副会長、東京マラソン財団の櫻井理事長も駆けつけ、選手にエールを送っていました。



▲30kmのスタート



▲写真左から高校10<sup>\*</sup>の優勝の嶋津(若葉総合)角田(錦城学園)30kmの岡本(中国電力)と芦(九電工)



▲石原会長と三宅さん



▲手をふる櫻井理事長

## 規模はそこそこ、混雑しないから、走りやすい・・・と人気

### —第11回板橋リバーサイドハーフマラソン—

年の瀬に入った、最初の日曜日。荒川河川敷の競技場には約4,000名が集まりました。若い人から人生のベテランまで、カラフルなコスチュームが会場を明るい雰囲気にしていました。スタート前に賑わうトイレ事情、スタートぎりぎりまでの長い行列はどの大会でも同じでした。東京陸協理事の「中村孝生」氏(写真)もゲストランナーとして参戦。久しぶりに気持ちいい汗をかきました。と日焼けした笑顔には玉の汗が・・・。

各部門の優勝者には、賞状とトロフィー、スポンサーからの記念品が贈られました。



▲ハーフマラソンのスタート

### 板橋区陸協 2017.12.3



優勝者にはトロフィーが▲

## 穏やかな一日、荒川河川敷では「赤羽ハーフマラソン」

### 北区陸協 2018.1.21

地下鉄の「赤羽岩淵駅」から数分で、第9回赤羽ハーフマラソンの会場です。

コースはほぼ平坦の河川敷とあって、年々参加者も増加傾向にあるとのこと。1月21日、いつもなら荒川の風に頬をなぞられ寒さで震えるところですが、今日とは



▲小さな応援団でも穏やかな一日でした。地元、国会議員の先生も応援に駆けつけ手を振って応援していました。



## 大都会、新宿を舞台にシティハーフマラソン

### 新宿区陸協 2018.1.28

第16回新宿シティハーフマラソンが明治神宮球場を舞台に新宿区内を走り抜く公認コースで開催されました。すっかり冬の景色となった銀杏並木や神宮の

森を過ぎると、大都会「新宿」のビル群を颯爽と走る気持よさはこの大会ならではの、と評判です。フィニッシュは、普段は走ることがない神宮球場の人工芝がお出迎えというのも魅力的でした。

◀神宮球場スクリーンに大会名



▲銀杏並木も冬の装い



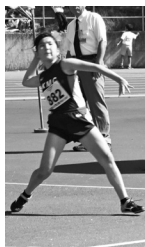
▲マイペースで・・・



▲ハーフ優勝の門出

## 大井の森は、家族の声援とともに一日中、賑わう

第16回ジュニア陸上競技チャレンジカップは2017年10月1日(日)大井ふ頭中央公園陸上競技場で開催されました。1,000名の定員に申し込みが殺到。あっという間に受付終了となる盛況でした。選手のみならず、家族の皆さんからも大声援をうけて楽しい競技会となりました。



▲全国大会出場選手もずらり顔を並べた

▲リレー競技は、府中ACが他を圧倒

▲女子1年生も



## 走りぬいた自分を褒めた人「いっぱい」いました

「味スタ6時間耐久リレーマラソン」 2017.11.4



▲元気に競技場を

このときばかりは意気統一・10人でチームを作り、味の素スタジアムの周り(2.1km)を自由に走る。ともかく走る。「味スタ6時間耐久レース」は6時間で走った距離を競う「6時間リレー」と、42.195キロのタイムを競う「フルマラソンリレー」の2部門。1,400チームが競技場を一斉にスタートし、区間や走る距離はチーム任せ。懸命にたすきをつないで笑顔のフィニッシュ。親子で走るファミリーランも盛況で、時々立ち止



▲ファミリーも張り切って



▲小さなボランティアも

まったりしてお父さんやお母さんを捜しながら走る姿も見られ、一人ひとりが思いっきりスポーツの秋を楽しんでいました。



▲周辺の木々は色づき始めた



▲わかるかなあ〜

## 生涯スポーツの普及「2017スポーツ祭り」に東京陸協も応援

2017.10.9

体育の日の9日、東京・北区の国立スポーツ科学センターなどで「スポーツ祭り」が行われ、現役のトップ選手やオリンピックなどが参加者にスポーツの楽しさを伝えました。センター周辺でのジョギングコースでは、参加者の安全と楽しさを味わってもらおうと東京陸協の競技役員が選手を見守っていました。



▲競技場をスタートするファミリー



▲汗をかいた体に水分補給



▲周辺道路を力走



▲オリンピックも参加

## トップアスリートから走る・跳ぶ・投げるコツ学ぶ～小学生陸上体験教室～

2017.11.25

都内の小学生を対象に、立川市、多摩市、江東区、目黒区の中学校の校庭で陸上競技体験教室を行いました。各会場では、陸上競技のトップアスリートを招き、一緒に走ったり、模範演技を見せたりして和やかに動きまわりました。模範演技を間近に見て歓声をあげる場面もあり、また、サイン会や記念写真を手に大喜びでした。



▲参加者と記念撮影



▲走高跳は元吉コーチ



▲右代コーチと



▲船場コーチはハードルを



▲サイン会も盛況

## 気もちは9秒台「東京20m20cmかけっこトライ」(夢の島編)

2017.11.11



後に行われるとあって、ユニフォーム姿の家族連れも多数訪れたので、参加を呼びかけました。参加者にはその場で、記録証をお渡しし大変喜ばれました。

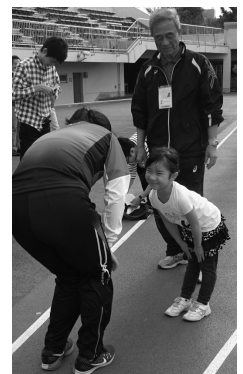
2020年はすぐそこまで。たくさんの方に、20m20cmの世界でカラダを動かす楽しさを味わってもらおうと、今回は、江東区夢の島競技場で行いました。サッカーの試合が



▲足が、足が…



▲記録証もらったヨ



▲準備体操もネ

# 主な競技会の成績 (2017.10~)

- ◆ 第29回出雲全日本大学選抜駅伝 (6区間45.1km) 29.10.09 出雲市  
東海大学 ① 2.11.59 (阪口・館澤・松尾・鬼塚・三上・関)  
青山学院大学 ② 2.13.32 (梶谷・田村・下田・小野田・神林・橋詰)  
日本体育大学 ③ 2.14.39 (吉田・山口・小町・三原・高安・辻野)
- ◆ U20・U18日本選手権 2017.10.20~22 名古屋・瑞穂  
男 U18 110mH ① 13.75 (±0.0) 横地 大雅 (城西大城西高)  
男 U18 やり投 ③ 63m51 (800g) 山岸 武 (東京高)  
女 U20 100mH ② 13.78 (+0.7) 山西 桃子 (白梅学園高)  
女 U20 走高跳 ① 1m76 高橋 渚 (東京高)  
女 U18 200m ② 24.88 (+2.0) 田路 遥香 (中大附属高)
- ◆ 第48回ジュニアオリンピック 2017.10.27~29 横浜・日産  
女 B 走幅跳 ② 5m41 (+1.0) 伊藤 千夏 (武蔵野東中)
- ◆ 第35回全日本大学女子駅伝 (6区間38.0km) 2017.10.29 仙台市  
大東文化大 ② 2.05.50 (秋山・北脇・元廣・谷萩・関谷・齋藤)
- ◆ 第3回さいたま国際マラソン 2017.11.12 さいたま市  
マラソン ⑤ 2.31.10 岩出 玲亜 (ドーム)
- ◆ 第37回全日本実業団対抗女子駅伝 (6区間42.195km) 2017.11.26 仙台市  
J P 日本郵政 ④ 2.17.54 (鈴木・宇都宮・鍋島・柴田・関根・寺内)  
第一生命 ⑤ 2.17.57 (嵯峨山・原田・上原・飯野・佐々木・湯田)  
資生堂 ⑧ 2.19.44 (竹中・吉川・高島・須永・奥野・真柄)
- ◆ 第71回福岡国際マラソン 2017.12.3 福岡市  
マラソン ③ 2.07.19 大迫 傑 (Nike ORPJT)
- ◆ 第68回全国高校男子駅伝 (7区間42.195km) 2017.12.24 京都市  
國學院久我山高 26 2.08.51 (佐久間・中嶋・手島・安部・久松・伊東・関口)
- ◆ 第29回全国高校女子駅伝 (5区間21.0975km) 2017.12.24 京都市  
順天高 21 1.10.23 (長山・道下・五日市・矢野・伊東)
- ◆ 2017全日本大学女子選抜駅伝 (7区間43.4km) 2017.12.30 富士宮市  
東京農業大学 ② 2.25.30 (保坂・佐藤・皆川・原田・棟久・小川・清水)
- ◆ 第37回大阪国際女子マラソン 2018.1.28 大阪市  
マラソン 11 2.36.52 野村 沙世 (ユニクロ)
- ◆ 2018 U20日本室内陸上大阪 2018.2.3~4 大阪市  
男 U20 棒高跳 ③ 4m90 尾崎 駿翔 (ウエルネス高)  
中学 60m ② 7.14 大脇 理雄 (町田小山中)  
OP 60mH (1.067) ① 7.92 佐藤 大志 (日立化成)  
女 U20 60mH (0.838) ① 8.49 山西 桃子 (白梅学園高)  
U20 走高跳 ② 1m71 高橋 渚 (東京高)
- ◆ 第72回香川丸亀国際ハーフマラソン 2018.2.4 丸亀市  
ハーフマラソン 10 1.01.58 片西 景 (駒澤大学)
- ◆ 第3回中学生クロスカントリー 2018.2.4 千葉市  
男 3km ⑥ 9.13 中西 洸貴 (清新JAC)
- ◆ 第46回全日本実業団ハーフマラソン 2018.2.11 山口市  
ハーフマラソン ⑦ 1.02.04 平 和真 (カネボウ)
- ◆ 第62回熊日30キロロードレース 2018.2.18 熊本市  
男 30キロ ③ 1.29.56 蜂須賀 源 (コニカミノルタ)
- ◆ 第101回日本選手権20km競歩 2018.2.18 神戸市  
男 20km競歩 ⑤ 1.19.15 藤澤 勇 (ALSOK)  
女 20km競歩 ① 1.32.22 岡田久美子 (ビックカメラ)  
# 20km競歩 ⑦ 1.37.28 瀬瀬真寿美 (東京陸協)
- ◆ 第101回日本選手権クロスカントリー 2018.2.24 福岡市  
男 10km ① 29.53 大迫 傑 (Nike ORPJT)  
男 10km ⑧ 30.06 平 和真 (カネボウ)  
女 8km ③ 26.39 鍋島 莉奈 (J P 日本郵政G)
- ◆ 第73回びわ湖毎日マラソン 2018.3.4 大津市  
マラソン ⑦ 2.10.51 中村 匠吾 (富士通)
- ◆ Nagoya Women's Marathon2018 2018.3.11 名古屋市  
マラソン ③ 2.23.07 関根 花観 (J P 日本郵政G)  
④ 2.26.28 岩出 玲亜 (ドーム)  
⑥ 2.27.40 田中 華絵 (資生堂)

第33回東日本女子駅伝競走 2017.11.12 福島市 信夫ヶ丘競技場発着 9区間 42.195km

順位	チーム	区分	第1区 (6.0km)	第2区 (4.0km)	第3区 (3.0km)	第4区 (3.0km)	第5区 (5.0875km)	第6区 (4.1075km)	第7区 (4.0km)	第8区 (3.0km)	第9区 (10.0km)
7	東京	選手名	和田美々里	長山 優愛	増淵 祐香	高山 玲渚	谷萩史歩	伊東明日香	栗崎珠李	三輪南菜子	元廣 由美
		所属	東洋大	順天高	錦城学園高	福生二中	大東文化大	順天高	上水高	篠崎二中	大東文化大
		累計	11 20.02	6 33.44	6 44.08	8 54.22	8 1.12.08	7 1.25.50	8 1.39.12	7 1.48.44	7 2.22.35
		区間		7 13.42	4 10.24	6 10.14	9 17.46	4 13.42	7 13.22	5 9.32	8 33.51

皇后盃第36回都道府県女子駅伝競走 2018.1.14 京都市 西京極競技場発着 9区間 42.195km

順位	チーム	区分	第1区 (6.0km)	第2区 (4.0km)	第3区 (3.0km)	第4区 (4.0km)	第5区 (4.1075km)	第6区 (4.0875km)	第7区 (4.0km)	第8区 (3.0km)	第9区 (10.0km)
14	東京	選手名	野添 佑莉	原田 紋里	高山 玲渚	増淵 祐香	元廣 由美	伊東明日香	長山 優愛	三輪南菜子	関根 花観
		所属	三井住友海上	第一生命グ	福生二中	錦城学園高	大東文化大	順天高	順天高	篠崎二中	日本郵政グ
		累計	27 20.01	23 32.59	29 43.02	24 56.45	23 1.10.19	20 1.23.49	19 1.36.45	18 1.47.27	14 2.19.36
		区間		15 12.58	30 10.03	20 13.43	14 13.34	16 13.30	12 12.56	29 10.42	8 32.09

天皇盃第23回都道府県男子駅伝競走 2018.1.21 広島市 平和記念公園発着 7区間 48km

順位	チーム	区分	第1区 (7.0km)	第2区 (3.0km)	第3区 (8.5km)	第4区 (5.0km)	第5区 (8.5km)	第6区 (3.0km)	第7区 (13.0km)
10	東京	選手名	佐久間秀徳	鍛冶 晃	茂木圭次郎	手島 駿	嶋津 雄大	石塚 陽士	片西 景
		所属	國學院久我山高	足立十一中	旭化成	國學院久我山高	若葉総合高	町田南中	駒沢大学
		累計	25 20.39	22 29.21	16 53.38	14 1.08.32	13 1.33.58	14 1.43.24	10 2.21.51
		区間		11 8.42	9 24.17	13 14.54	8 25.26	35 9.26	8 38.27

第72回国民体育大会 えひめ国体 リザルト

2017.10.6~10 愛媛県営総合陸上競技場

男女総合		2位 (118.5)	女子総合	2位 (72.5)		
<b>男子</b>						
成	予	100m	3	10.52 (-0.5)	大嶋 健太	日本大
	準	100m	5	10.43 (+0.5)	〃	
	予	400m	4	47.29	猶木 雅文	大阪ガス
	決	400m	⑥	47.74	〃	
	予	800m	8	1.55.82	三武 潤	T S P 太陽
	予	110mH	1	13.73 (+0.9)	栗城アツシ	国際武道大
	決	110mH	④	13.65 (+2.2)	〃	
	予	400mH	2	51.10	宮尾幸太郎	Ise A. Lab
	決	400mH	④	50.37	〃	
	決	走高跳	20T	2m00	元吉 雄基	ユメオミライ
	決	円盤投	④	52m01	蓬田 和正	ゴールドジム
少A	予	100m	2	10.82 (-0.6)	塚本シヤクノ博	城西高
	準	100m	8	29.15 (+1.2)	〃	
	予	400m	7	49.49	井上大海	東京高
	予	400mH	2	51.96	井上大海	東京高
	決	400mH	③	51.97	〃	
	決	棒高跳		D N S	南雲 海哉	明星学園高
	決	走幅跳	①	7m50 (-0.5)	酒井 由吾	南多摩中等
少B	予	100m	2	10.80 (+1.5)	佐々木桜輝	日工大駒場高
	準	100m	4	10.85 (+0.2)	〃	
	決	走幅跳	14	6m73 (+0.2)	京角 遥都	東京高
少共	予	110mJH	3	13.74 (+2.1)	横地 大雅	城西高
	準	110mJH	5	13.86 (+0.8)	〃	
	決	5000mW	③	20.46.61	竹内 悠	堀越高
	決	走高跳	14	1m95	佐藤 駿平	東京高
成共	予	4×100m	3	40.46	佐々木・大嶋・猶木・酒井	
	準	4×100m	2	39.78	〃	
	決	4×100m	①	39.60	〃	
<b>女子</b>						
成	予	100m	2	11.91 (+0.6)	藤森 安奈	ESTELLE
	準	100m	2	11.77 (+0.5)	〃	
	決	100m	③	11.84 (+1.2)	〃	
	予	400m	1	54.56	北村 夢	日本体育大
	決	400m	①	53.71	〃	
	予	800m	1	2.05.19	北村 夢	日本体育大
	予	800m	①	2.03.79	〃	
	決	棒高跳	13	3m60	青柳 有香	東京学芸大
	決	三段跳	③	12m90 (+1.3)	坂本 絵梨	法政クラブ
少A	予	100m	2	12.24 (-0.6)	広沢 優美	八王子高
	準	100m	3	12.01 (+1.1)	〃	
	決	100m	7	12.26 (-1.1)	〃	
	予	400m	4	55.54	中島沙弥香	東京高
	準	400m	5	56.14	〃	
	決	走幅跳	④	6m02 (+1.7)	東 祐希	八王子高
少B	予	100m	2	12.03 (+1.1)	田路 遥香	中央大学附属高
	準	100m	2	11.97 (+0.7)	〃	
	決	100m	④	12.15 (-1.0)	〃	
	予	800m	2	2.14.28	道下 美規	順天高
	決	800m	⑥	2.13.54	〃	
	予	100mYH	1	13.60 (+1.2)	山西 桃子	白梅学園高
	準	100mYH	①	13.52 (+0.1)	〃	
	決	砲丸投	⑥	12m04	鶴見萌々子	東京高
成少	決	走高跳	⑧T	1m73	高橋 渚	東京高
	予	4×100m	4	46.19	田路・福田・広沢・藤森	
	準	4×100m	1	45.32	〃	
	決	4×100m	①	45.44	〃	

平成30年度「救命救急講習会」が開催されます

- ◇ 8月15日(水) 午前の部 (9時30分~12時30分)  
午後の部 (13時30分~16時30分)
- ◇ 8月18日(土) 午前の部 (9時30分~12時30分)  
午後の部 (13時30分~16時30分)
- ◇ 8月19日(日) 午前の部 (9時30分~12時30分)  
午後の部 (13時30分~16時30分)

◇ 会場

公益財団法人 東京陸上競技協会 6階会議室

◇ 受付人員 各日とも先着20名

(締め切り 4月30日)

◇ 参加費 2,000円(講習に必要な資料代 他)

◇ 申込書送付先

〒160-0021 新宿区歌舞伎町1-28-3武井ビル5階

公益財団法人 東京陸上競技協会

医事委員会 救命救急講習会係宛

F A X 03-5292-0196

F A X または郵送にて

生涯スポーツ優良団体の表彰を受ける 有楽陸友会

有楽陸友会は、平成29年度生涯スポーツ優良団体表彰を受け、10月9日文部科学大臣から彰状と記念品を頂きました。

平成27年度に東京都功労賞を受け、引き続き、東京都障害者スポーツ協会の推薦を頂、今回の受彰となりました。

有楽陸友会は、東京都職員とOBからなる陸上競技愛好者の会で、昭和24年から継続して、東京陸上競技協会の大会をはじめ、身体障害者陸上競

技大会など、主に審判として、また、選手として参加し支えて参りました。

今回は、障害者大会に、長年の協力をしてきたことに対し、障害者スポーツ協会から、推薦されたものであります。

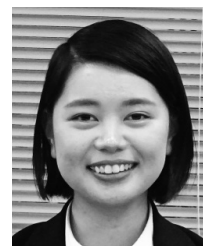
田中副会長「東京都知事表彰 スポーツ振興功労」受賞記念祝賀会

昨年、10月当陸協副会長「田中利雄」氏は小池東京都知事より「スポーツ振興 功労」の表彰を受けられましたが、これを記念した祝賀会が都内で開催されました。



平成30年度関東学生陸上競技連盟 幹事長 紹介

川崎 和葉里 [かわさきやより] (東洋大学)



このたび、平成30年度 幹事長を担うこととなりました。諸先輩の築き上げた伝統を継承しつつ、さらなる発展をめざしてまいります。不慣れな部分も多々ございますが、東京陸協の皆様方のお力添えを賜りながら新しい気持ちで全力を尽くしますので、一層のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。